

各政党の消費者政策に関するアンケート調査（12/12 現在）

全国消費者団体連絡会

Q 4. 「食品表示一元化」に向けた、貴党のお考えをお聞かせ下さい。

【民主党】安全・安心な農産物・食品の提供体制を確立するため、食品トレーサビリティの促進、原料原産地表示拡大、食品表示の一元化をすすめる。
【自由民主党】食品表示に関する法律が複数あり、消費者にとって必要な情報が把握しにくい現状は早期に改める必要があると思います。自民党が政権を奪還した際には、消費者はもちろんのこと、生産者の側から見ても納得がいく、食品表示一元化を図りたいと思います。
【日本未来の党】個別具体的な点につきましては結党してまだ日が浅く、党内での検討がすすんでいません。子どもたち、お父さん、お母さん、おじいちゃん、おばあちゃんに優しい社会、つまり消費者に優しい社会をつくるために、今後、貴団体のご意見・ご提案も拝聴しながら、党内議論を深めてまいります。
【公明党】※12/12 現在、ご回答いただけていません。
【日本維新の会】安全の確保と自主的合理的な選択の機会の確保を実現するためにも、現行の複雑な制度を改め、表示部分の一元化をすすめるべきと考えています。
【日本共産党】食品の表示は、消費者が商品やサービスを正確に知るための権利です。消費者庁の「食品表示一元化検討会」の「報告書」は、「消費者の権利」が盛り込まれましたが、加工食品の原産地表示や遺伝子組み換え食品表示は先送りされています。安全のための正確な情報を消費者が知るために、「消費者のための表示」との考え方にたった食品表示制度に改革します。健康食品やサプリメントなどによる虚偽・誇大広告にたいして、効果的な規制をおこなえるように改善します。
【みんなの党】各省庁が所管する各法の食品表示の部分を切り出して消費者庁が所管するため、一元化するのは合理的であり、その方向性はよいと考える。また、一元化するために、調査権限や申し出制度などが一元化されたものでもきちんと整備されるべきなのは当然であり、従来行われていたものが一体化によって後退することは許されない。また、国民生活センターも抜本改革が予定されており、国が責任を持って行う体制に移行すべく検討中である。食品表示の充実、消費者の選択肢を増やすことにつながり、促進すべきものであるが、全て網羅的に表示するには限度もあり、市場の効率性を大きく妨げることも避けなければならない。総合的観点から考える必要がある。食品の放射性物質の表示については、みんなの党は今年6月に成立した「子ども・被災者支援法」策定時のオリジナル案で、食品の全品検査と表示を提示しており、超党派立法の過程でゆるめられたが、一貫して消費者の安全性を重視し、徹底した情報公開により国民の不安を取り除くのが筋だと考えており、事業者と消費者を対立構造に陥らないように、政治力を発揮したいと考えている。
【社会民主党】消費者庁が進める食品表示一元化の動きについて、社民党は「分かりやすい表示」の名の下に消費者にとって必要不可欠な表示まで削除されるのではないかとの危惧を持っています。特に食品表示一元化検討会の報告書で、加工食品の原料原産地表示義務の拡大や遺伝子組み換え表示の抜本改善が先送りされたことは大きな問題です。社民党は事業者に適正な食品情報を開示させ、消費者の安全と商品選択権の確保・向上を図るため、複雑な食品表示制度・関連法を統合して消費者の権利を明記した「食品表示法」の早急な制定を目指します。さらに、すべての飲食料品に流通経路を明確にする「トレーサビリティ制度」を導入。外食・中食産業などでの原料原産地表示を義務化するとともに、加工食品の原料原産地表示を大幅に拡大します。遺伝子組み換え食品については表示義務の厳格化と

対象の拡大など規制を強化し、受精卵クローン牛の表示も義務化します。さらにすべての食品について放射性物質を検査する体制と、その結果を表示する制度の構築に取り組みます。

【新党大地】※12/12 現在、ご回答いただいていません。

【国民新党】現行の食品表示に関するルールは、食品衛生法、J A S 法及び健康増進法の3法において分かれて定められており、消費者、事業者にとって複雑で分かりにくいものとなっている。こうした点を改善し、食品の安全及び消費者の自主的かつ合理的な食品選択の機会確保するため、包括的かつ一元的な制度の早期の構築が望まれる。

【新党改革】※12/12 現在、ご回答いただいていません。

【新党日本】※12/12 現在、ご回答いただいていません。

【みどりの風】※12/12 現在、ご回答いただいていません。